



10月 町屋幼稚園だより

令和6年9月30日

荒川区立町屋幼稚園

園長 関川 浩

みんなで作る運動会

主任教諭

町屋幼稚園の子どもたちは身体を動かして遊ぶことが大好きです。幼稚園の園庭や併設する第七峡田小学校の広い校庭で、思い切り走ったり鬼遊びをしたりして、心地よさを感じています。

10月5日（土）の運動会が近づいてきました。今年度は年少組・年長組2学年での運動会となります。年長いるか組では昨年度までの経験も想起しながら、どんな運動会にしたいか、どのような競技をやりたいかをみんなで考え合ってきました。昨年度は年中組・年長組と一緒に演技をしたバルーン。「町屋幼稚園のみんなでやったら楽しいね!」と、今年度はバルーンの演技の前に幼稚園みんなでダンスをしたり、年少ひよこ組をバルーンの中に入れてあげる場面を作ったりすることにしました。取組の中で、年少組の子どもたちは、年長組が踊る様子をまねて一緒に身体を動かしたり、バルーンを膨らませる様子を嬉しそうに見たりしています。今の年長組が年少組のときに、同じように年長組に優しく関わってもらっていた姿を思い出しました。経験が積み重なり、「町屋幼稚園みんなで楽しい運動会にしよう!」という思いがつながっていることを嬉しく思います。

日頃の遊びや生活がつながり、子どもたちの思いが詰まった「みんなで作る運動会」です。当日は子どもたち、保護者、教職員、お客様、みんなで心に残る1日にしたいと思います。あたたかい応援をよろしくお願いいたします。

《今月のねらい》

- 【年少】○簡単な身の回りのことに気付き、自分からしようとする。
○保育者や友達と、戸外で十分に体を動かして遊ぶことを楽しむ。
○秋の実りや身近な自然物にふれ、興味をもつ。



- 【年長】○季節の移り変わりに関心を持ちながら、自分なりに見通しをもち、生活や遊びを進めていこうとする。
○自分なりの目当てをもって意欲的に遊びに取り組む中で自分の力を発揮する楽しさを味わう。
○秋の自然に触れ、工夫したり試したりして遊びに取り入れることを楽しむ。

身体を動かして思い切り遊んでいます!



年少ひよこ組ではペンギンさんからお手紙がきたことをきっかけに、みんなでお面を作ってダンスを踊ったり、運動遊びにチャレンジしたりすることを楽しんでいます。



年長いるか組は、運動会に向けていろいろなことをみんなで相談して決めています。バルーンに力を合わせて挑戦してみたり、リレーで思い切り走り、勝ったり負けたり…いろいろな気持ちも経験しています。



今年度も区内全園で「令和6年度荒川区幼稚園・子ども園幼児の運動能力に関する調査」を実施します。

幼児期の子ども達は、神経機能の発達が著しく、タイミングよく動いたり、力の加減をコントロールしたりするなどの運動を調節する能力が顕著に向上する重要な時期です。一方、運動不足などによる全国的な体力の低下が懸念されているところであり、区内の幼児についても転んだ時に手がとっさに出ない子や床にすぐ寝転がったりしてしまう子どもが見受けられます。そこで、幼児の体力の現状を把握し、その調査結果を踏まえ、幼児の体力の向上に生かしていきたいとの考えが、本調査の背景にあります。

保護者の皆様におかれましては、本取組についてご理解とご協力いただきますようお願いいたします。